

Tricolor

小学生の夏合宿について

今年度も夏休みに小学生の夏合宿を実施いたします。概要を以下のとおりご案内いたします。

合宿の目的は、親元を離れた合宿生活の中で、サッカーの技術強化と共に、子どもたちの自主・自立を促し、日常生活での様々な場面での意識を変えていくことにより、合宿以降のサッカーに対してより高い意識で取り組めるようにすることです。

日常生活が変わればサッカーへの取り組み方も変わり、自主・自立をすることで、選手として大きく成長することが出来ます。

会場は天然芝を2面保有する昨年度と同様の民宿となりますが、内容はピッチ内・外ともにさらに充実したものにできるよう準備を進めております。

詳細につきましては、各学年のメーリングリストによりご案内させていただきます。

【小学生夏合宿概要】

■日程: 7月21日(月)～23日(水)

※2泊3日

■場所 山柄荘(千葉県山武郡)

■対象 小学3年生～6年生

小学生の平日練習について

小学3～6年生の夏休み期間中の平日練習は、今年もしんよこフットボールパークにて行います。

人工芝のグラウンドのため、原則雨天でも活動できますし、暑い日中の炎天下ではなく、朝の比較的涼しい時間帯に活動することができます。

また、夏休みの朝の時間帯に活動することにより、夜更かしや朝寝坊に

よる生活リズムの乱れを防ぎ、合宿から連続して活動を行なうことにより、合宿での効果をより大きなものにするというねらいもあります。

詳細につきましては、各学年のメーリングリストの案内をご確認いただき、ご不明な点がございましたらお問合せください。

【小学生夏期平日練習概要】

■対象 小学3年生～6年生

■日程

7/25(金)・28(月)・29(火)・30(水)・31(木)

8/20(水)・21(木)・22(金)・25(月)・26(火)

※全10回

■時間 7:30～9:00

■会場 しんよこフットボールパーク

■集合 7:15 現地

大会・公式戦結果

TOP

【県社会人サッカー2部リーグ】

vs 瀬谷インターナショナルセカンド 1-0○

vs デスペルレーホ藤沢 0-1●

YOUTH

【クラブユース選手権 関東大会】

vs 横河武蔵野 FC 0-7●

vs ローヴァーズ木更津 FC 0-5●

vs 栃木シティ 0-3●

JUNIOR YOUTH

【県U-15リーグ】

vs SC 相模原 0-18●

vs アトラエンセ FC 平塚 0-4●

【横浜市長旗杯クラブ予選】

vs JFC FUTURO 0-5●

【クラブユース選手権 神奈川県大会】

vs ライオンズランド FC 0-9●

小 6

【JFA U-12 リーグ】

vs しらとり台 FC	1-4●
vs FC Corvos	0-3●
vs 南ヶ丘キッカーズ	1-0○
vs FC ビッツ	3-0○

小 4

【横浜市春季サッカー大会 U-10】

vs 港北 FC ジュニア	2-1○
vs 荏田東 FC	4-0○
vs 日限山 FC	9-0○
vs 洋光台 SC	7-0○
vs 下野谷レッグス FC	7-1○
vs 勝田 SC	1-0○

Papas

【県五十雀 3 部リーグ】

vs 湘南センサシオン	0-1●
vs dfb グランパ	2-2△
vs FC 中沢シニア 50	3-1○
vs 栄光シニアクラブ 50	0-3●

【O-40 神奈川 2 部リーグ】

vs WiT 湘南 40	1-2●
vs FC レジスタンス 40	1-1△

今、グラウンドでは・・・

TOP

【神奈川県社会人リーグ開幕】

神奈川県社会人リーグが開幕し、かながわクラブ TOP チームは県リーグ 2 試合を行いました。

4 月 13 日には瀬谷インターナショナルセカンドと戦い、終盤まで 0-0 の緊迫した展開でしたが、後半にゴール前にボールがこぼれたところを 8 斎

藤大輔が押し込んで 1-0 で勝利しました。

4 月 20 日にはデスペルーホ藤沢と戦い、こちらはかながわクラブが押し気味に試合を運んでいましたが、後半終了間際に中盤でボールを奪われ失点、0-1 で敗れました。

14 チームで争うリーグ戦、1 敗したことは 1 部昇格へ向けて早くも黄信号です。特に得点力不足は深刻な問題で、ゴールに向かう姿勢、ゴールを奪う技術など改善しなければならない点が多くあります。5 月も 2 試合県リーグがあります、皆さんの応援が選手たちの力になります、ぜひ試合会場へ足を運んでいただいて応援よろしく願いいたします。

【試合日程】

■5 月 11 日(日) 19:05 キックオフ

しんよこフットボールパーク

vs FC Girasole

■5 月 25 日(日) 19:05 キックオフ

しんよこフットボールパーク

vs 横須賀高校 OB クラブ

なお、TOP チームの X (旧 Twitter) と HP にて試合予定ならびに試合結果をご覧ください。

【オフィシャルサイト TOP チームページ】

<http://www.kanagawaclub.com/topteam.html>

(中本 洋一)

YOUTH

クラブユースの関東 1 次予選が終了しました。結果は 1 勝もできず終わってしまいました。ただ、栃木シティ戦は雨でピッチコンディションが悪く、相手が思うようにプレーできない中でした

が全員が攻守にわたりハードワークし良い勝負ができたと思っています。

他の 2 戦もチャンスを作れていた時間もありましたし、選手たちもチームがひとつになって戦うことがどれだけ重要であるか理解できたのではないかと思います。

トレーニングでもたくさん走っているし、強度の高いトレーニングができていると思います。チームの戦術を全員が理解し、その中で自分の強みを発揮していきましょう。

5 月末から U-18 リーグが始まります。更にチーム一丸となって闘っていきましょう。

(今川 暉一朗)

JUNIOR YOUTH

4 月は大会が多い月で横浜市長旗杯のクラブ予選とクラブユース選手権の神奈川県大会がありました。中 3 はユースの公式戦にも出場しました。U-15 リーグ含め 中 3 にはもっと闘って欲しいなと思っています。中 1 を動かすこととカバーしようという思いが強すぎて自分のマークにやられることが多いです。自分が 100% 以上出すことができていません。このままではなんとなく試合をして負けて終わりの公式戦が続いてしまいます。そうならないためにも中 3 が中 1 を動かしながら自分も闘うことを覚えて欲しいなと思います。

ユースの公式戦では中 3 は素晴らしいプレーをしてくれています。そのプレーを自分たちの公式戦でも出していきましょう。

中1はU-15リーグに加え、TRMを2回行いました。TRMでは同い年の相手と闘いました。普段はU-15リーグで2学年上の相手と闘っているため今回のTRMでは当たり前のようにハードワークしている選手がほとんどでした。続けていきましょう。

6月からはU-13リーグが始まります。公式戦を通して成長していきましょう。
(今川 暉一朗)

小6

JFA U-12リーグが開幕しました。久々の公式戦ということもあってか開幕2連敗でのスタートとなってしまいましたが、その後は自分たちのリズムを取り戻し2連勝を果たすことができ、試合を重ねるごとに成長できていることを実感しております。参加している5年生もチームの中心としてすばらしい活躍で勝利に貢献してくれています。

また、6年生は中学生との練習やトレーニングマッチも行っており、6月からは中学1年生と一緒に神奈川県U-13リーグに出場予定です。

ジュニアユース(中学生)年代のチームをもつクラブに所属しているメリットの1つとして、ジュニアユース選手と共に活動し、中学生年代のサッカーを先取りして体感することができます。これにより、小6選手の成長・強化にとって非常に大きな影響を与えると考えております。ぜひ積極的に参加して、さらなる成長に繋げていてもらいたいと思います。

(豊田 泰弘)

小5

最近のトレーニングではボールコントロール(止める・蹴る)とボールの持ち方(スクリーンターン)と相手を抜くための緩急をつけたドリブル(スピードに乗った状態から止まる・止まった状態からスピードを上げる)を中心にやっています。まだまだ基本技術が身に付いていない子がほとんどなのでしっかりとトレーニングで身につけていきましょう。

5年生はこの時期は大会がありませんが日々のトレーニングから集中して取り組み、トレーニングの時間を大切にして欲しいと思います。

ボールコントロールが身に付いてきたら、ボールを持っていない時の動き方や判断についてやっていきたいと思っています。

引き続きよろしくお願いいたします。
(今川 暉一朗)

小4

日頃よりクラブの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

春季大会の予選リーグ全試合が終了いたしました。たくさんの温かい応援をいただき、選手たちも良い雰囲気です。試合に臨むことができたと思っています。

選手たちの頑張りもあり、予選グループを1位で突破することができました。今回のグループ戦では応援席がベンチ裏だった事もあり、ハーフタイムの指示や試合中の指示を耳にした方も多かったのではないのでしょうか？子供達へは試合を戦う中でのルール

の共有を主に行なっていました。高学年に差し掛かっていくにあたり、一生懸命にプレーすることはベースにありながらも、サッカーの原理原則を理解していくこと、それらを理解してプレーで表現できるようにしていくことが大切だと思っています。ただ、試合にでてプレーするのは選手たちです。自分で判断し、プレーする機会を奪うことは避けなければなりません。我々指導者は子供達が判断するための基準と、選べる引き出しの数を増せるようにアプローチしていきます。どうか保護者の皆様も子供達へは「指示」ではなく「応援」の声かけをしていただければと思います。決勝トーナメントと続きますので引き続きの選手たちのサポートをよろしくお願いいたします。

(青木 達也)

小3

平日練習では、1人1個のボールを使い、ボールを扱う時間を長めに確保することで、「止める・蹴る・運ぶ」といったボールコントロールの基本技術の向上を目指し、ボールを丁寧に扱う意識を持ってトレーニングに取り組んでいます。

水曜日は少人数でのミニゲームを中心に、金曜日は広いコートでのゲーム形式を取り入れ、ゲームの中で基本技術の定着や、認知・判断力の向上、チームメイトを大切に作る姿勢を養うことに重点を置いて活動しています。

3年生は元気いっぱい、全力でプレーする姿が印象的な選手が多く、

今後の成長が非常に楽しみです。この学年の良さを活かしつつ、より考えて丁寧にプレーできるよう、引き続き選手たちに働きかけていきたいと考えています。

(豊田 泰弘)

小 2

【公式戦が始まる！】

春の公式戦が5月6日(火・祝)から始まります。公式戦ですから、かながわクラブの名誉をかけ、選抜されたベストメンバーで戦うべきだという考えがあります。勿論、かながわクラブの代表として試合に臨むということ是否定しません。しかし、サッカーを始めてわずか2年足らずのこの時期に、選抜メンバーたちが、多少サッカーが上手であることで選ばれた特別な選手であると勘違いしてもらっても困ります。なぜなら現段階でのサッカーへの意欲や技術の差など大した差ではありませんので。

公式戦では、異様な高まりを見せる大人(指導者や保護者)たちの熱い視線のなか、指示通りに、そして思うように動かない子どもたちに、目を三角にした大人(指導者や保護者)たちが罵声にも似た指示(?)を容赦なく浴びせます。相手チームの大人(指導者や保護者)たちのそれらの声を聞いて、戸惑うかながわクラブの子どもたちの姿を想像すると、この時期に勝負にこだわる公式戦はあまり意味が無いというのが正直なところです。それよりも、この年代では、港北小学校での活動で、個々の技術向上のトレーニングをすることの方が余

程意味のあることだと常々考えています。

【質的平等を…】

とは言え、子どもたちが公式戦という真剣勝負の試合を経験して成長するという側面も見逃せませんし、勝敗にこだわるよりは、公式戦出場という経験から成長を見せる子どもたちも少なからず存在するという事実から、三日間の試合日程(計6試合)のうち、クラブ員全員が最低でも一回は試合に出場できるように計画します。先述のように、子どもによってサッカーの技術や意欲に多少なりとも差があることは厳然とした事実です。技術も意欲もそれなりのレベルに達していない選手が公式戦に参加するリスクも考慮しながら、それでも取って公式戦という経験を積ませることを大事にしたいと思います。

しかし、全員の参加回数を揃えて、試合にも同じ時間数出場させるという量的な平等というよりは、技術や意欲に応じて回数や時間数を調整する質的な平等(参加日数の調整)が図れるようにしたいと考えています。公式戦において、同じ年代のユニフォームの違う相手がどのような戦いを挑んでくるのかを肌で感じられたら、子どもたち一人一人に何か心の中に芽生えるものがあるはずです。その何かに期待したいのです。

【挨拶は…】

所謂、お稽古事であれば、発表会と称して全員が均等に、これまでのお稽古の成果をお披露目する機会が与えられます。しかし、少なくともかながわクラブの活動はお稽古事では

ありませんし、公式戦は発表会とも異なります。基本的にはチームの名誉をかけ、チームを代表して戦う場ですので、チームとして最善を尽くして戦うことが求められます。そして、それが意味試合を運営してくれる幹事チーム、対戦相手や審判に対する最大限の礼儀とも言えるでしょう。

公式戦でよく目にする光景として、整列した子どもたちの大会本部への挨拶やグラウンド(の神様?)に向かって礼をするというのがあります。勿論、礼儀を軽んじる気持ちは毛頭ありません。しかし、かながわクラブでは、そうしたことを子どもたちにさせることはありません。大会本部への挨拶は引率のコーチがしますし、グラウンドに向かっての礼とは違った形で、子どもたちに礼儀を尽くすことをさせます。挨拶に関しては子どもたちが自発的にすることを止めることはありませんし、主体的に挨拶することは大いに推奨しています。

【一生懸命にプレーを…】

試合に臨んでは、目標として「一生懸命に、最善を尽くしてプレーをすること」を掲げています。一生懸命にプレーをすることは誰にでもできることです(上手なプレーをするものではありません)。自分の最善を尽くすことは自分の心の問題なのです。グラウンドを提供してくれた大会本部の幹事チームや対戦相手、審判に対しては、勝っても、負けても、最後まで全力を尽くしてプレーをすることが最大の礼儀であり、感謝だと考えます。ということで、どんな試合に臨むにしても、「一生懸命に、最善を尽くして

プレーをする」という目標を、公式戦に限らず常に子どもたちには伝えているのです。

【練習の成果を…】

また、試合に臨んでは、これまで練習してきたことがどれくらいできるのかを試す場面でもあります。いつも言っているように、できないことをできるようにするのが練習です。その練習で磨いてきた技術が、ユニフォームの違う相手に対して、どれだけ通用するのかを試してみましょう。気後れする必要はありませんし、過剰に恐れることもありません。

折角のチャンスですから、練習の成果を試すためにチャレンジしてみましょう。チャレンジしなければ、何も新しいものは生まれません。相手のペースに気圧されて、無闇にボールを蹴り返したり、戦う気持ちを忘れて腰の引けたプレーに終始したりすることでは意味がありません。試合というのは、練習で身につけたサッカーの技術を競う場ですから。

【温かい目で…】

ただ、個々の子どもたちのサッカーの技術や意欲、そして理解力に差があるのも事実です。試合に臨む心構えができていない選手や試合そのものの意味を理解していない選手もいるかもしれません。それは、まだまだ、指導者がそうした心構えを育くんだり、試合の意味を理解させたりすることができなかったということに他なりません。指導者の指導力不足なのです。指導者としては、様々な刺激を与えながら、子どもたちの意欲を引き出そうと努力をしています。保護者の

皆様には長い目で見守っていただければと思います。

また、ユニフォームに関しても、納品の遅れにより多くの方々にご迷惑をおかけしています。この紙面をお借りしてお詫び申し上げます。

(佐藤 敏明)

幼児・小1

4月の体験会には、多くの幼児や小学1年生の選手が参加してくれました。

初めてサッカーを体験する子どもたちも、すでにサッカーが大好きな子どもたちも、夢中になってプレーしている姿はとても素晴らしかったです。「楽しかった！また参加したい！」と感じた選手は、ぜひ継続して参加し、かながわクラブの活動を通じてサッカーの楽しさや素晴らしさを感じてください。

集中して積極的に活動に参加できる選手もいれば、まだ消極的だったり、集中力が続かない選手もいます。そのような選手も、焦らず慌てず、自分のペースで参加しながら、楽しみながら成長して欲しいと思います。

5月も一緒に楽しく活動していきましょう！引き続きよろしくお願いいたします

(豊田 泰弘)

Papas

【県五十雀3部リーグ】

KSSL 五十雀三部(全9チーム)には今シーズン 24名で参戦しており、現在1勝1分2敗で暫定5位です。

半数以上がお子様やご自身がか

ながわクラブ出身で、中には40年以上もかながわクラブに関わっているメンバーもいます。改めてかながわクラブの素晴らしさを感じます。

昨年からはPapas 全体の活動の場としてフルコートでのPapas Specialを企画しています。今年4回目の開催となった5月6日は生憎の雨でしたが、35名が集まり人工芝で2時間の紅白戦を行うことが出来ました。

Papasに参加してみよう、五十雀で試合を経験してみたいという方、お気軽にご連絡ください。

(横塚 栄彦)

【O-40 神奈川2部リーグ】

4月よりいよいよOver40神奈川県リーグが開幕戦を迎えることが出来ました。

今回のリーグ変更にあたりご協力ご賛同いただきましたクラブ関係者ならびにクラブ員の皆様にあらためて感謝申し上げます。

初戦はリーグを変更してからの初めての試合ということもあり、雰囲気にもまれて、なかなか自分たちの思うようなプレーができない中で、

1部からの降格してきた対戦相手にあと一歩のところで敗戦となりました。

続く2戦目も先制点を奪いながらも残念ながら勝ち切ることが出来ずに引き分けで終わり一分一敗となりました。

次節はなんとしても初勝利を目指して、チーム一丸となって戦っていきたいと思います。

また他のリーグ参加チームの中で

重傷者が出ております。気持ちを入れてプレーすることはもちろんですが「心は熱く、頭は冷静に」大けがには気をつけながらプレーしていきましょう。

(角木 弘)

ヨーガ

【アビアンガ】

ゴールデンウィークが終わりいつもの生活が戻ってきました。皆さんはこのお休みをどのように過ごされましたか。

どこに行っても混雑しているし、この期間にどうしても出かけなければいけないということはないのですが、気候が良い時期でもありますし、なんとなくどこかに行きたくなるものです。私もご多分にもれず、バーベキューで盛り上がり、食事をしにでかけたり、息子家族のところに遊びにいったりと結構出歩いておりました。

が、今年のゴールデンウィークはこれに加えて3日間に渡りアビアンガを自分で行えるようにする講座を受けたのです。

アビアンガというのはアーユルヴェーダ(インド伝承医学)の手法のひとつです。オイルを体に擦り込むことを行うことにより、体に溜まった毒素を排出し丈夫で美しい体を作ることができるのです。

この講座が面白いのは、オンラインで受けることができること。そして朝の6時から開始して7時30分ころには終了となるということです。受講するためには朝5時に起きて準備をしなければなりません。でも、朝早くに受講

時間があるので、その後は好きにかけたりもできるのです。休みの日に、日の出とともに起きて、オイルで体のケアをして、お風呂に入って、綺麗にスッキリした状態でお出かけ。本当はアビアンガのあとはおとなしく静かに過ごすことが推奨されてはいるのですが「激しく忙しくしなければ大丈夫」ということにして、1日を2倍楽しむことができました。

以前にシロピチュ(頭にオイルを乗せるアーユルヴェーダの手法)やジャラネティ(水を鼻に通す浄化法)のレッスンを実施したことがありますが、今度はアビアンガのレッスンもやってみようかな。

アーユルヴェーダの知識も増えたとし、休日らしいお出かけも楽しめたし。かなり充実度の高い今年のゴールデンウィークでした。

(伊藤 玲子)

伊藤玲子先生のCD 新発売！
聴く！グナヨーガ

聴く！
グナヨーガ
チェア

収録時間：52分
ポーズ写真入りブックレット
8ページ

聴く！
グナヨーガ
フロア

収録時間：59分
ポーズ写真入りブックレット
12ページ

★お買い求め方法
 ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。
 光和薬局 神奈川区片倉5-5-1
 ※地下鉄片倉駅前のARビル1階
 TEL: 045-482-2215
 坂田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9
 ※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、徒歩5分
 TEL: 045-321-3653
 ②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。
<http://www.gunayoga.com>
 ③アマゾン(amazon)からご購入いただけます。
 ④アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

各1575円(税込)販売中



伊藤 玲子 先生

日本テレビに出演



YOKOHAMA
ANDO
 SPORTS

アンドウスポーツ

内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワンストップサービス)

税 理 士 内 田 泰 嗣

TEL/FAX 045-431-0408 〒221-0014 横浜市神奈川区入江 2-19-11 大口増田ビル 203 号